

日本とは馴染みの深い花

< 植物名 >

ダイアンサス
テルスター

水やり

水やりは土がいったん乾いてからする。過湿を避ける。

置き場所

日なたと水はけ、腐植質に富む用土を好む。

用土肥料

多肥を避ける。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

タネまき、株分け、挿木

冬越し

特記事項なし。

使い方 花壇、鉢植え、切り花、グランドカバー、プランター植え

学名 Dianthus

英名

属名 ナデシコ

科名 ナデシコ

性状(分類) 常緑多年草

原産地

花の色 赤 ピンク、白

開花期 3～10月

購入時期

草丈 25～30cm

ID 876

季節 春 夏 秋

JFコード 27997



冬越しと置き場所

耐寒性がある。日なたと水はけ、腐植質に富む用土を好む。

その他の解説

多肥を避ける。耐暑性 耐乾性がある。屋上緑化方面に向く。

特徴1

秋の七草の一つで、日本とは馴染みの深い花。水やりは土がいったん乾いてからする。過湿を避ける。

特徴2

秋の七草の一つで、日本全土の山野、川原に普通に見られる。'大和撫子'という言葉があるように、日本とは馴染みの深い花。ヨーロッパでは、ロックガーデンを彩る花として親しまれている。テルスターは、草丈25cmほどの中矮種性。花色の幅の広い混合品種で、花壇やプランター植えに向いている。